

梅が香にほふ 丘の上

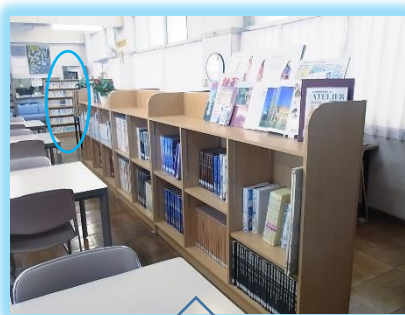
3月になり、ようやく春らしい日が増えてきましたね。寒い中でも図書室に本を読みに来てくれたみなさんの姿は、2月に満開を迎えた校内の梅のように、凛とした素敵な印象でした。そして卒業式に3年生が「梅が香にほふ 丘の上」の歌詞の校歌を感慨深く歌い上げ、有終の美を飾りました。

春は出会いと別れの季節ですが、そんな落ち着かない時期こそ静かに自分と向き合う時間を作ることは大切だと思います。図書室では新着本を用意して、みなさんの来室をお待ちしています。



本棚が新しくなりました!

文庫本(文学・小説以外)の棚と、大型本の棚が新しくなりました! 文庫本も見やすく、棚の近くにあった勉強机も使いやすくなったと思います。ぜひチェックしてみてくださいね。



新しい文庫本の棚は、雑誌コーナーの後ろです。勉強機の後ろにスペースもできて、座りやすくなりました。



写真奥の○印の棚が、新しくなった文庫本の棚です。手前が、大型本と絵本の棚です。

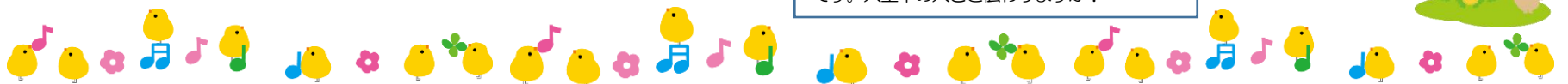


大型本と絵本の棚の後ろはこんな感じです。勉強や調べ物にどうぞ!



大型本と絵本の棚です。大型本は、美術・書道・音楽といった芸術関係の本や、世界遺産の図鑑、平安時代の服装など、勉強に役立つものが多数あります。

※○印は、大きさ比較のために置いた文庫本です。大型本の大きさ伝わりますか?



☆ 新着本リスト ☆

No	書名	著者名	出版社
1	えきたの 駅を楽しむ(アート編)	伊藤博康	創元社
2	ていねいでやさしい 暮らしの中の、手づくり布小物	美濃羽まゆみ	家の光協会
3	女も男も生きやすい国、スウェーデン	三瓶恵子	岩波書店
4	東大留学生ディオが見たニッポン	ディオ・ン・ジェ・ティン	岩波書店
5	敗北を力に! 甲子園の敗者たち	元永知宏	岩波書店
6	世界に通じるマナーとコミュニケーションつながる心英語は翼	横手尚子・横山カズ	岩波書店
7	自分を休ませる練習	矢作直樹	文響社
8	「言葉にできる」は武器になる。	梅田悦司	日本経済新聞出版社
9	七つの会議	池井戸潤	集英社文庫
10	日本史の内幕	磯田道史	中公新書
11	百年泥	石井遊佳	新潮社
12	おらおらでひとりいぐも	若竹千佐子	河出書房新社
13	銀河鉄道の父	門井慶喜	講談社
14	AX	伊坂幸太郎	KADOKAWA
15	屍人荘の殺人	今村昌弘	東京創元社
16	たゆたえども沈まず	原田マハ	幻冬舎
17	百貨の魔法	村山早紀	ポプラ社
18	崩れる脳を抱きしめて	知念実希人	実業之日本社
19	騙し絵の牙	塩田武士	KADOKAWA
20	盤上の向日葵	柚月裕子	中央公論新社
21	星の子	今村夏子	朝日新聞出版



注目の新着本☆

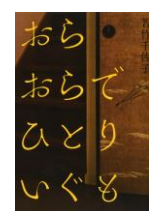
受賞作・ノミネート作品入荷しました☆

今年の1月16日に第158回芥川賞と直木賞が発表されました。図書室では今回の新着本として、その受賞作品を入荷しました!

芥川賞は、2作品(石井遊佳さんの「百年泥」と若竹千佐子さんの「おらおらでひとりいぐも」)で、直木賞は門井慶喜さんの「銀河鉄道の父」です。

《芥川賞》新着本リスト11・12番の本です。

《直木賞》13番の本です。



《2018年本屋大賞ノミネート作品》

また、本屋大賞にノミネートされている作品も8冊入荷しました。(新着本リストの14~21番)。残りの2作品:辻村深月さんの「かがみの孤城」と、小川糸さんの「キラキラ共和国」は既に入荷済みですので、あわせて読んでみてくださいね。本屋大賞の発表は4月10日です。

